

該当学年	授 業 科 目 名	担 当 教 員							
2年	保育内容・言葉	古川 寿子							
サブタイトル	乳幼児の言葉を育む指導	単 位 数	1						
授業形態	演習								
開講時期	後期	出席要件	4 / 5 以上						
到 達 目 標									
<ol style="list-style-type: none"> 1. 乳幼児期の言葉の発達過程について理解することができる。 2. 領域「言葉」のねらいと内容と乳児の3つの視点を理解し、それらを具体的に説明できる。 3. 乳幼児の言葉を豊かに育むための保育者の適切な指導が分かり、実践に生かすことができる。 4. 児童文化財について理解し、グループワークを通して言葉と遊びについて実践力を身につけ、保育現場でいかすことができる。 									
ディプロマ・ポリシー（専門士授与の方針）との関連									
<p>○ディプロマポリシーとの関連 「1 保育に関する基礎的な知識や保育技術を修得し、保育の場で応用して発揮することができる。2 仲間との学びを通じ、他者の意見や考え方を尊重し、相互の信頼関係を築きながら目的の遂行に向けて協力して取り組むことができる。」につながる。</p> <p>○カリキュラムマップとの関連 2年前期「仲間と学び合い、専門性を研く時期」に位置し、「保育を構築する」「領域および指導法の理解」に該当する。</p>									
授 業 の 方 法									
<ol style="list-style-type: none"> 1. 毎回、言葉遊びをグループで発表したり、言葉遊びを授業の中で扱ったりする。 2. 乳幼児期の言葉の発達過程について映像や事例を活用して理解できるようにする。 3. 乳幼児の言葉を育むための保育者の関わりについて理解することができる。 4. 幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼稚園教育要領解説のねらい・内容を理解し、グループで分かりやすく説明し、事例を挙げて説明できる。 5. 児童文化財について基礎的な知識を身につけグループで模擬保育を実施する。 									
テキスト・教材・参考図書									
<p>テキスト 『保育内容・言葉 ー乳幼児の言葉の発達と援助ー』塩美佐枝 古川寿子編著 ミネルヴァ書房 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』、『幼稚園教育要領解説』、『保育所保育指針解説』 フレーベル館 2018（他の教科で購入済の人は購入しなくてよい）</p>									
評 価 の 要 点		総合評価割合							
<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児期の言葉の発達過程について理解することができる。 ・領域「言葉」のねらいと内容と乳児の3つの視点を理解し、それらを具体的に説明できる。 ・乳幼児の言葉を豊かに育むための保育者の適切な指導が分かり、実践に生かすことができる。 ・児童文化財について理解し、言葉と遊びについて実践力を身につける。 		<table> <tr> <td>期末試験</td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>実技・レポート</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>授業シート</td> <td>20%</td> </tr> </table>		期末試験	60%	実技・レポート	20%	授業シート	20%
期末試験	60%								
実技・レポート	20%								
授業シート	20%								
履修上の注意事項や学習上の助言など									
<ul style="list-style-type: none"> ・言葉遊びや児童文化財の教材研究、また児童文化財を活用した模擬保育を実施します。 ・グループでの討議や課題発表に主体的に参加しましょう。・毎回授業の振り返りを授業シートにまとめましょう。 ・幼稚園教諭として長期の勤務経験、園長経験を生かした授業を行い実践的な保育方法を学びます。 									

授業回数別教育内容		身につく資質・能力
1回	ガイダンス：授業の目的、内容、進め方、評価方法について理解する 学生の発表のグループ分け。 言葉の機能と特性について理解する。	授業の進め方の理解・ 言葉の機能の理解
2回	言葉の発達（初語が出るまで）の理解と保育者の指導 ・初語が出るまでの言葉の発達を映像や事例を通して理解する ・具体的な保育者の指導について学ぶ	乳児の発達する姿の理解 と保育者の指導方法 の理解
3回	言葉の発達（言葉の使い始めの頃）の理解と保育者の指導 ・言葉の使い始めの頃言葉の発達を映像や事例を通して理解する ・具体的な保育者の指導について学ぶ	言葉の発達過程の理解 保育者の指導方法の理 解
4回	言葉の発達（おおむね3歳児～4歳児）の理解と保育者の指導 ・おおむね3～4歳児頃言葉の発達を映像や事例を通して理解する ・具体的な保育者の指導について学ぶ	言葉の発達過程の理解 保育者の指導方法の理 解
5回	言葉の発達（おおむね4歳児～5歳児）の理解と保育者の指導 ・おおむね4～5歳児頃言葉の発達を映像や事例を通して理解する ・具体的な保育者の指導について学ぶ	言葉の発達過程の理解 保育者の指導方法の理 解
6回	言葉の発達（おおむね5歳児～6歳児）の理解と保育者の指導 ・おおむね5～6歳児頃言葉の発達を映像や事例を通して理解する ・具体的な保育者の指導について学ぶ	言葉の発達過程の理解 保育者の指導方法の理 解
7回	保育所保育指針「言葉」のねらい・内容の理解 ・保育所保育指針の3つの視点の理解 ・乳児と1～3歳未満児のねらい・内容の理解	保育所保育指針の3つ の視点の理解
8回	幼稚園教育要領「言葉」のねらい・内容の理解 ・3歳児以上のねらい・内容を理解する ・グループでの発表の準備を協力して行なう	幼稚園教育要領のねら いと内容の理解
9回	幼稚園教育要領・保育所保育指針の「言葉」のねらい・内容の理解 ・グループで分かりやすく発表する。	幼稚園教育要領のねら いと内容の理解 発表力・協働力
10回	幼稚園教育要領・保育所保育指針の「言葉」のねらい・内容の理解 ・グループで分かりやすく発表する。	幼稚園教育要領のねら いと内容の理解 発表力・協働力
11回	小学校との関連性及びつながりについて ・幼児期における文字の指導と小学校との関連性について理解する。 児童文化財の意義と演じ方の特徴を知る ・児童文化財の理解と実際の演じ方を知る	幼児期の文字の指導と 小学校との関連の理解 児童文化財の理解
12回	児童文化財の意義と演じ方の特徴を知る（1） ・グループ毎に発表し特性と演じ方を理解する	児童文化財の特性につ いて理解する 保育を構築する力
13回	児童文化財の意義と演じ方の特徴を知る（2） ・グループ毎に発表し特性と演じ方を理解する	児童文化財の特性につ いて理解する 保育を構築する力
14回	言葉の発達に配慮を必要とする幼児の指導 ・言葉の発達に配慮を必要とする幼児の理解と指導法を理解する ・帰国子女・外国籍の幼児への指導法を理解する。 まとめ：乳幼児に言葉を育むという視点から自己の課題を考える。	言葉の障害の理解 指導方法の理解 課題意識